

道徳通信



小方学園

道徳通信

令和5年9月

担当 道徳教育推進リーダー 西

先日は、道徳参観日及び懇談会に多数ご参加いただきありがとうございました。子どもたちは、みんなで考え議論する中で、道徳的な課題を自分自身の問題としてとらえ、自分なりの考えをもち、自分の生活を見つめ直そうとすることができたのではないのでしょうか。

このようにして、子どもたちの豊かな心を育むためには、道徳科の授業はもちろん、学校生活全般や各家庭での生活を通して道徳性を養っていくことが大切です。各家庭におかれましては、今回の道徳参観日を子どもたちと話すよい機会ととらえていただければ幸いです。これからもよりよい生き方についてともに考えながら、子どもたちの成長を大切に見取り、認め、励ましていけたらと思います。

【道徳参観日の様子】

<p>小1年「かぼちゃのつる」</p> 	<p>小2年「なわとび」</p> 	<p>小3年「ぼくを動かすコントローラー」</p> 
<p>小4年「いじりといじめ」</p> 	<p>小5年「流行おくれ」</p> 	<p>小6年「初めてのアンカー」</p> 
<p>中1年「公平と不公平」</p> 	<p>中2年「リスペクト・アザース」</p> 	<p>中3年「二通の手紙」</p> 
<p>小つくし「おもいやりのことば」</p> 	<p>中わかば「あきらめない」</p> 	<p>どの学級も 話し合いを進める中で 考えを深めていました</p>